

	大項目	関係者	項目	2025年度末の状況	2026年度目標	2026年度目標：具体的内容	2026年進捗状況	2026年度末評価
(ア) 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担の具体的内容	診療支援	看護師	初診時の予診の実施	15歳以上の共通問診票スキャン取込みと各診療科の問診表廃止の定着	15歳以上の共通問診票スキャン取込みと各診療科の問診表廃止の定着	継続		
		看護師 検査技師	静脈採血等の実施	採血業務を看護師と検査技師で実施の継続	採血業務を看護師と検査技師で実施の継続	継続		
		看護師	静脈注射又は留置針によるルート確保	看護師がルート確保の実施	看護師がルート確保の実施	継続		
		外来医事課	初診時記録の内容充実	2026年4月の運用開始を目指して、運用体制の構築と周知を行った。	2026年4月整形外科より運用開始。課題の改善と診療科拡大の推進。	診療科拡大に向けて、対象となる診療科を精査・選定する。		
		看護師 診療アシスタント 医師事務作業補助者	検査手順の説明の実施	検査手順の説明の実施	検査手順の説明の実施	継続		
		薬剤師	薬剤管理指導	入院患者に対して薬剤師が薬学的介入(服薬指導等)を行った割合 4~3月の平均 82%	入院患者に対して薬剤師が薬学的介入を行う割合を維持する	入院患者に対して薬剤師が薬学的介入(服薬指導等)を行った割合 月別平均 88%		
		薬剤師	処方支援業務	病棟業務 病棟担当薬剤師が処方支援を行った割合 4~3月の平均支援率 15.5%  調剤棟業務 調剤担当薬剤師が処方支援を行った割合 4~3月の平均支援率 20.0%	処方支援の業務範囲を拡大する。	病棟業務 病棟担当薬剤師が処方支援を行った割合 月別平均支援率 16%  調剤棟業務 調剤担当薬剤師が処方支援を行った割合 月別平均支援率 21%		
		医師事務作業補助者	診断書等の文書作成補助	・作成期限遵守率 平均98.8% ・作成支援率 平均72.9% ・CocktailAIを活用した効率的な文書作成支援の実現を目指し、プロンプト作成の検討を行った。	文書作成支援維持と作成期限遵守	・文書作成支援維持と作成期限(96%)遵守 ・CocktailAIやCopilot等のIT活用を推進し、効率的な文書作成支援を実施する		
		医師事務作業補助者	外来診療支援 (代行入力、各種説明、案内等)	・術前外来にて全種類の麻酔説明代行を達成した。 ・循環器内科の外来代行業務枠追加に向け医師と調整した。 ・外来予習において、CocktailAIやCopilot等のIT活用を推進し、人材を育成することで効率的な支援体制を構築した。	効率化による安定的な支援の提供と業務拡大	・整形外科、循環器内科における代行入力業務拡大 ・逆紹介推進の支援 ・外来予習の効率化と人材育成を継続し、安定的な支援を提供する		
		医師事務作業補助者	診療記録への代行入力	・紹介初診患者の診察記事下書きは、外科・腎臓内科で支援を開始した。 ・支援業務が増える中、CocktailAIを活用し、効率的な作成支援ができた。	安定的な支援継続と業務拡大	・入院診療計画書、診療情報提供書、退院サマリ、入院病歴要約、退院療養計画書等の作成支援、紹介初診患者の外来診察記事下書きおよび他院CD-R取り込みオーダー代行入力業務について、対象科の拡大と安定的な支援の継続。		
医事サービス課 入院係	入院の説明の実施	・より分かりやすく安定した説明実施のために入院説明の動画作成を実施	安定的な支援継続	・全科において安定的な支援継続				
入院医事課	入院時の案内等の病棟における患者対応業務	・継続した入院時の案内等の患者対応業務、転院時に必要な書類等の準備支援、DPCコーディング支援を行った	・入院時の案内等の病棟における患者対応業務 ・転院時の準備物補助業務 ・DPCコーディング支援	・継続して入院時の案内等の患者対応業務を行う ・転院時に必要な書類等の準備支援 ・DPCコーディング支援				
医療の質の向上に資する事務作業	医師事務作業補助者	診療に関するデータ整理 院内がん登録等の統計・調査	・支援するデータベースが増える中、CocktailAIやCopilot等のITを活用し、効率的で正確性の高いデータ登録ができた。	安定的な支援継続と業務効率化の推進	・各科データベース登録業務を安定的に継続する。			
	医師事務作業補助者	教育や研修・カンファレンスのための準備作業	・安定的に各科カンファレンス資料作成業務を継続できた。	支援継続	・各科カンファレンス資料作成、研修の準備業務を安定的に継続する。			
(イ) 医師の勤務体制等に係る取組について	人事・労務管理	人事部	①前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休憩時間の確保(勤務間インターバル)	勤務感インターバルが確保できていることを確認した	インターバル確保の徹底	定期的に勤務状況を調査		
		人事部	②予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮	予定手術前日の当直、夜勤がシフト上入っていないことを確認した	予定手術の前日は夜勤を入れないことを徹底	定期的に勤務状況を調査		
		ワークライフバランス委員会	③交替勤務制・複数主治医制の実施	今年度は勤務体制の変更はなく、これまでの勤務体制を継続した	現状の交代勤務制・複数主治医制を継続実施	現状の制度を継続し、必要に応じて改善を図る		
		人事部	④育児・介護休業法第23条第1項、同条第3項又は同法第24条の規定による措置を活用した短時間正規雇用医師の活用	短時間勤務の医師の雇用を継続している	継続	継続して短時間勤務の医師を雇用		